

北海道電力の電気料金値上げ認可申請に関する質問事項

1. 値上げの要因

- ・ 収支の推移の説明グラフ(5/30 開催の第8回電気料金調査会の北海道電力説明資料、以下「説明資料」 P. 8)に、H25～27 の平均と毎年度計画を補足して提供いただきたい。
- ・ 値上げ原因が、単純に原発停止に伴う燃料費増とは言い切れず、増減要因を判りやすく説明いただきたい。(説明資料P. 10～12)

2. 燃料費(説明資料P. 17)

- ・ H25～27 の毎年の計画数値を提供いただきたい。
- ・ 燃料費が前回(H20)と比較して減少している理由について具体的に説明していただきたい。
- ・ 石炭について、国内産から海外産へ切り替えられない理由を具体的に説明して欲しい。
- ・ 資料P8の実績収支では「原子力発電所の発電量減少に伴う火力燃料費の増大による影響」と右肩上がりの矢印が記載されている一方で、原価計算上では燃料費が▲195億となることの関係について説明していただきたい。
- ・ 燃料費・購入電力料について、H20(前回改定時)の数値が P8 では 2,385、P12 では 2,138 と異なっているのはなぜか。

3. 購入・販売電力料(説明資料P. 23)

- ・ 購入・販売電力料それぞれの単価を示して頂きたい。
- ・ 他社受電等の中で、自家発の余剰購入量はどの程度を想定しているのか。また、最大受電可能量は把握しているのか。

4. 人件費(説明資料P. 15)

- ・ 給料手当に学歴補正を入れた根拠を説明いただきたい。
- ・ 出向者の出向先と給与並びに受け入れ者の給与について説明いただきたい。併せて、出向者・受け入れ者給与の北電の負担割合を提示いただきたい。
- ・ 厚生費と雑給の詳細を提供いただきたい。
- ・ 定年退職者の再雇用者の賃金や臨時職員の報酬はどこに計上されているのか。
- ・ カフェテリアプランの詳細について、特に余暇のメニュー内容について説明いただきたい。
- ・ 自社持ち株奨励金は算入されていないか。
- ・ 在籍議員の有無と、有りの場合、給与の支払いについて説明いただきたい。
- ・ 顧問や相談役関連で、報酬以外で、原価算入されている経費はあるか。
- ・ 退職給与金が前回(H20)と比較して増加している理由、特に前回マイナスとなって

いる理由について具体的に説明いただきたい。

- ・退職給与金の年金資産の収益等にかかわる費用における前回改定時との差は、確定給付年金に起因するものがその大半を占めると思うが、他電力より相対的にその数値が大きいのはなぜか。

5. 調達・効率化等(説明資料P. 14)

- ・「効率化の設備投資への反映額」について説明頂きたい。
- ・調達における競争入札比率目標と、達成に向けての具体的な取り組みを説明いただきたい。
- ・他の電力会社と比較して修繕費が高い理由について具体的に説明いただきたい。
- ・スマートメーターの導入計画について示して欲しい。また、いかに安く調達するか示して欲しい。

6. その他経費

- ・「情報処理システム(30億円)」の内容について説明いただきたい。(説明資料P27)
- ・研究費につき、「電力の安定供給の観点等を踏まえ、電中研分担金も含め個別研究件名を精査し、原価算入しております」とあるが、精査した内容が分かる資料を提示いただきたい(削減幅が少なすぎるように思われる)。また、過去の研究成果が安定供給にどのように貢献したかが分かる資料があればいただきたい。

7. 原子力関連費用

- ・原子力関連費用の原価に占める合計金額と割合を提示いただきたい。(第27回審査専門委員会資料5-1P. 9参照)
- ・原価算入されていない原子力関連費用について説明いただきたい。

8. その他

【原発の再稼働等】

- ・原発の再稼働に向けては、原子力規制委員会の審査が必要のはずだが、泊原発1・2・3号機それぞれのH25年12月、H26年1月、6月の予定は間にあうのか。原発再稼働の時期の根拠を示してほしい。(説明資料P. 13)
- ・原発再稼働の見込みに基づき原価算定がされているが、それが実現できなかった場合のコスト増はどれくらいになるのか。
- ・原子力発電所の安全対策に係る費用について説明いただきたい。
- ・新設の原子力発電所に対する修繕費が多額に上る理由は何か。

【選択約款等】

- ・オール電化の普及状況(世帯数と割合)、深夜割引の収支への影響について説明

いただきたい。

- ・ 選択約款による様々なメニューの割引額は原価にどう反映されているか。選択約款のトータル収支についても説明いただきたい。
- ・ 今までの選択約款のドリーム8、ドリーム8エコについて時間帯によって値上げ率を変えているのはなぜか。
- ・ 遅延利息制度の導入が平成27年4月からとなっているが、なぜほぼ2年後からなのか。電気料金値上げ時期と一緒にできないのか。

【お客さまへの説明】(説明資料P. 36)

- ・ 各種団体へは、道内各地域において説明会開催とあるが、実施箇所数や参加者数、頻度、内容等の概要について、説明いただきたい。
- ・ 「事業報酬」が『利益』と捉えられている声を多く聞くが、「事業報酬」について消費者等に丁寧に説明されているか。
- ・ 消費者は節電に協力してきたにも関わらず、電気料金が値上げされる状況に納得できないという声について、どう説明されているか。
- ・ 今回値上げ率の高いオール電化住宅の消費者に対する説明をどのように行うのか知りたい。

【再生可能エネルギー】

- ・ 再生可能エネルギーの宝庫である北海道における電力会社として、今後の電源構成を変えるような取り組みについてどの様に考えているのか。原発の廃炉を含めて説明して欲しい。また、再生可能エネルギーによる電力の購入をもっと増やせないのか。

【需給計画】

- ・ 需給計画において新エネルギー等について契約数増加に対応する具体的計画を示してほしい。

【子会社】

- ・ 子会社や関係会社の黒字についてどの様に考えているのか。

【資産売却】

- ・ 保養所等、保有資産の売却状況について示していただきたい。

【北本連系設備】

- ・ 北本連系設備増強によるメリットについて説明いただきたい。

以上